

京都大学におけるクラウドメール サービスの運用

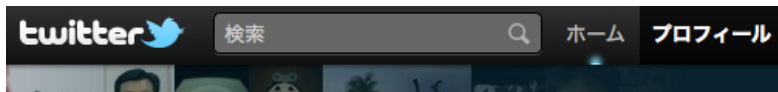
上田 浩  @UEDA_Hiroshi

京都大学 学術情報メディアセンター

2011 年 12 月 6 日



自己紹介



上田 浩

@UEDA_Hiroshi 京都市左京区吉田二本松町

福知山市出身。舞鶴高専(機械/23期)→豊橋技科大(知識/石田研)→東北大通研(FIR/木下研)→群馬大(メディアセンター)→京大(メディアセンター/喜多研)。複雑系数理モデルの研究が本業ですが、これからも学内ネットワーク/情報システムの企画管理を担当するのでしょう。

<http://uep.ipe.media.kyoto-u.ac.jp/>



アウトライン

- ① はじめに
- ② なぜ Live@edu か?
- ③ サービスインまで
- ④ 運用と評価
- ⑤ 今後の展望
- ⑥ まとめ



アウトライン

- 1 はじめに
- 2 なぜ Live@edu か?
- 3 サービスインまで
- 4 運用と評価
- 5 今後の展望
- 6 まとめ



はじめに
○○○

なぜ Live@edu か?
○○○○○○○○○○

サービスインまで
○○○○○

運用と評価
○○○

今後の展望
○○

まとめ
○○

12月1日サービスイン



サービスイン前から発表が決まっていた

Google Apps 導入/運用経験を踏まえ

群馬大学における Google Apps/Gmail の導入と運用

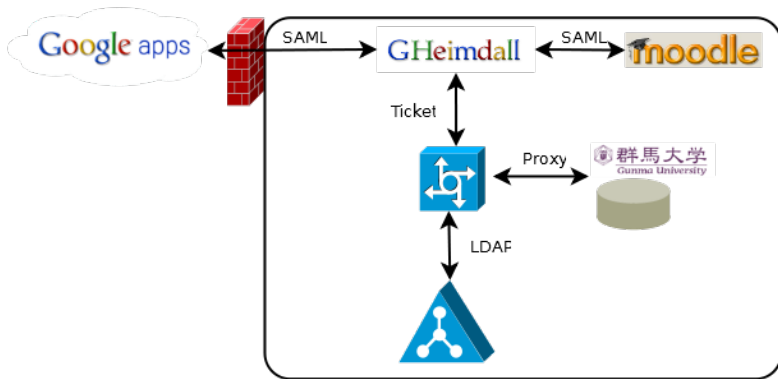
上田 浩*

2009 年 11 月 27 日

*群馬大学 総合情報メディアセンター



Google Apps 導入/運用経験を踏まえ



アウトライン

- 1 はじめに
- 2 **なぜ Live@edu か?**
- 3 サービスインまで
- 4 運用と評価
- 5 今後の展望
- 6 まとめ



京大教育コンメールの歴史

ECS-ID アカウント数約 28,000¹

- 学部学生の 99%, 大学院生の 97%へ発行
- 歴史的経緯：教職員, 名誉教授などにも発行



¹2010 年度 情報環境機構・学術情報メディアセンター年報 p.92

京大教育コンメールの歴史

2007 年 1 月まで :

xxxxx@yyyy.mbox.media.kyoto-u.ac.jp

Active!mail

ユーザID

パスワード

言語選択 日本語 (Japanese) ▼

☒ 多言語を同時に表示する
(ブラウザによっては正しく表示できない場合があります)

☐ ブラウザにユーザID・パスワードを保存する



ログイン

クリア

Active! mail 2003 5th Copyright (C) 1998-2004 TransWARE Co. All Rights Reserved.



京大教育コンメールの歴史

2007 年 1 月から : nnnnn@zzz.ecs.kyoto-u.ac.jp

京都大学 情報環境機構
教育用コンピュータシステム
DEEP Mail ログイン画面

Members Login

ID

Password

Domain

GO

Language

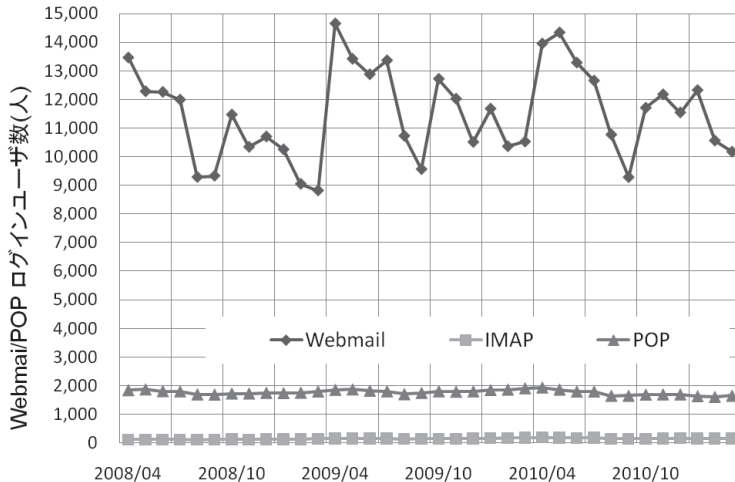
- * KOREAN
- * JAPANESE
- * ENGLISH

←←←

10 保存



課題



利用率を上げるには?

メールシステムはあくまで入れ物

- キラーコンテンツが鍵
- 多様なアクセスの保証



利用率を上げるには?

メールシステムはあくまで入れ物

- キラーコンテンツが鍵
- 多様なアクセスの保証



はじめに
○○○

なぜ Live@edu か?
○○○○●○○○

サービスインまで
○○○○○

運用と評価
○○○

今後の展望
○○

まとめ
○○

ゴール：“デジタル・ネイティブ” 対応



photo by colodio <http://www.flickr.com/photos/colodio/4794350529/> / Licensed by CC BY-NC-SA 2.0

クラウドサービスの選定

	Google	Microsoft	Yahoo!
ユーザビリティ		○	○
管理機能	○		×
契約の準拠法	カリフォルニア州法	国内法	国内法
契約先	米国法人	米国法人	日本法人

2011 年 3 月：学生メールの外部委託が承認



クラウドサービスの選定

	Google	Microsoft	Yahoo!
ユーザビリティ		○	○
管理機能	○		×
契約の準拠法	カリフォルニア州法	国内法	国内法
契約先	米国法人	米国法人	日本法人

2011 年 3 月：学生メールの外部委託が承認



外部委託：あくまで京都大学のサービス

Google



群馬大学 へようこそ

群馬大学 のアカウントを設定

群馬大学 のアカウントで、お客様のドメインに有効なホスティング サービスにアクセスできるようになります。

名前: t50304002 群馬 八郎

ログイン名: t50304002@gunma-u.ac.jp

言語: 日本語

画像に表示されている文字を入力してください。

comaciti



大文字と小文字は区別されません。

利用規約: 下記の利用規約をよくお読みください。

印刷用

Google の利用規約

Google をご利用いただき、ありがとうございます。 Google の製品、ソフトウェア、サービス、ウェブサイトを（以下、「Google のサービス」）を利用することにより、お客様は以下の利用規約、ならびにお客様に随時配信される（プログラム ポリシーおよび法的通知が含まれるがこれらに限定されない）ポリシー（ガイドライン）および修正事項（以下、「規約」）に同意したものとみなされます。 本利用規約は、

次の「同意して、アカウントを作成します」をクリックすると、上記の「利用規約」と、プログラム ポリシーおよびプラ



外部委託：あくまで京都大学のサービス

Microsoft 使用条件 2 d.

... 教育機関は、各エンド ユーザーによる Live@edu コア サービスの使用は、エンド ユーザーと教育機関の間の条項、条件、プライバシーポリシー、および利用規約に基づき、当該条項、条件、プライバシー ポリシー、および利用規約に従って行われることを認識し、これに同意するものとします。



大学に適用される個人情報保護関係法

外部委託ではないシステムへのログイン

- 個人情報を第三者に提供することになる
- 本人の同意が「前もって」必要



京大が採用した Microsoft のサービス

Live@edu with Outlook Live

- Windows Live + Exchange Server on Cloud
 - 以前の Live@edu は Hotmail 相当
- スプール 10GB
- SSO ToolKit 有
- 将来 Office 365 に移行される予定



京大が採用した Microsoft のサービス



2つのオンラインサービス Office365とLive@edu

Exchange Online (Office365)

- 25GB
- Enterpriseでのプラットフォーム
- 99.9% のサービスレベルアグリーメント (SLA)
- **Active Directoryベースの認証**
- アーカイビングオプション(EHS)
- 専用コンソール
- メールボックスリカバリーあり

コンプライアンス対応の必要な教職員、事務管理用途

Live@edu Outlook Live

- 10GB 容量
- Academic専用プラットフォーム
- サービスアグリーメントはない (目標参考値のみ)
- 無償サービス
- **Windows Live IDによる認証 (SSOは可)**
- アーカイブ機能はない(トランスポートルールによる疑似アーカイブ)
- 専用WEB管理画面(SMP)
- メールボックスリカバリーなし

基本的に学生、または教職員の第2メール

SSO は現在鋭意構築中

アウトライン

- 1 はじめに
- 2 なぜ Live@edu か?
- 3 サービスインまで
- 4 運用と評価
- 5 今後の展望
- 6 まとめ



仕様策定

全学メール運用委員会による

- kyodai.hanako.81u@st.kyoto-u.ac.jp
 - @の左と ECS-ID に明示的な関連はない
 - student, standard, something...
 - ログイン URL : <http://mail.st.kyoto-u.ac.jp/>



メールアドレスの秘匿とログイン ID

Active!mail

ユーザID

パスワード

言語選択 日本語 (Japanese) ▼

☒ 多言語を同時に表示する
(ブラウザによっては正しく表示できない場合があります)

☐ ブラウザにユーザID・パスワードを保存する



ログイン

クリア

Active!mail 2003 5th Copyright (C) 1998-2004 TransWARE Co. All Rights Reserved.



メールアドレスの秘匿とログイン ID

京都大学 情報環境機構
教育用コンピュータシステム
DEEP Mail ログイン画面

Members Login

ID

Password

Domain

☐ ID保存

GO

Language

- ※ KOREAN
- ※ JAPANESE
- ※ ENGLISH



メールアドレスの秘匿とログイン ID

Microsoft®
Outlook Live

Outlook Live

サインイン

Windows Live ID:
例: abc555@hotmail.co.jp

パスワード:

アカウントにアクセスできない場合は、[ここをクリックしてください。](#)

☐ サインアウトしない

ご自分のコンピューター上でない場合
[サインインするための一時使用コードを取得します](#)

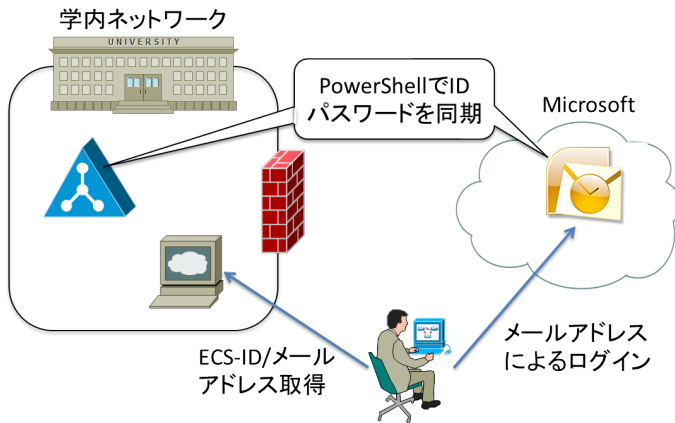
© 2011 Microsoft | [条件](#) | [プライバシー](#)

[ヘルプ](#) | [センター](#) | [ご意見ご感想](#)

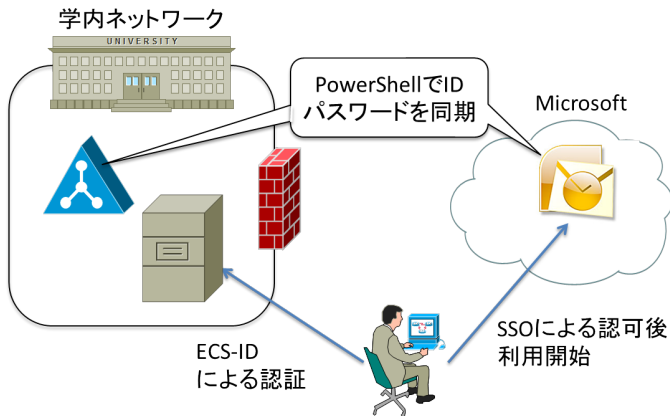
ID が 2 つになるのと同じ



アカウント管理システム構築 (一部有償)

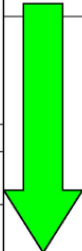


アカウント管理システム構築 (一部有償)



SSO 実現後もメールソフトでのアクセスのため
同期

ユーザへの周知と移行

年月日	現行メールサービス	現行アドレスでのメール受け取り・転送	新メールサービス	現行PC端末課金プリンタ	新PC端末プリンタ
平成 23 年 12 月 1 日					
平成 24 年 2 月 28 日				サービスを終了します。	
3 月 1 日					
5 月 31 日				サービス終了	サービス開始
6 月 1 日					
平成 26 年 5 月 31 日				サービス終了	

アウトライン

- 1 はじめに
- 2 なぜ Live@edu か?
- 3 サービスインまで
- 4 運用と評価**
- 5 今後の展望
- 6 まとめ



Google Apps との比較

ユーザサポート

Google 担当者とのインタラクションが皆無。窓口はメールのみ。

Microsoft メール、Web、電話での問い合わせが可能。一度問い合わせたところ満足度調査が何度も送付されてきた。

UI

Google 良くも悪くも Google

Microsoft デスクトップアプリケーションに準じた使い勝手



Google Apps との比較

ユーザサポート

Google 担当者とのインタラクションが皆無。窓口はメールのみ。

Microsoft メール、Web、電話での問い合わせが可能。一度問い合わせたところ満足度調査が何度も送付されてきた。

UI

Google 良くも悪くも Google

Microsoft デスクトップアプリケーションに準じた使い勝手



利用者の声



京大コンピュータ・システムのメール・システムがなんかMicrosoftになってるー。やだー。
でも使いやすいかもしれない

12月1日 webから ☆お気に入りから外す ↺リツイートの取消 ↩返信



利用者の声



新しい京大のメールをiPhoneのメールでみれるようにした(^-^)/便利！でもやっぱりメンテナンスは多いのかな・・・？

12月2日 [Twitter for iPhone](#)から ☆お気に入りから外す ↺リツイート ↩返信



利用者の声



なんと京大のメールサーバがMicrosoftのクラウドに移行するらしい！タイムリーすぎてビックリだよ。Σ(°Д°) 笑 “平成23年12月より新しく「学生メール」として,Microsoft社が運営する Live@Edu を活用したメールサービスを開始します.”

12月1日 [Twitter for iPhone](#)から ☆お気に入りから外す ↺リツイート ↩返信



利用者の声



京大の新しい学生メールフルネーム公開強制とかまじかよ。いや、別に俺は気にしないけどこれどうなの？

12月3日 TweetDeckから ★お気に入りから外す リツイート 返信



利用者の声



今の京大のメールアドレスが来年の5月までらしい。俺の新アドレスが [redacted] yuutarou から始まるやつでなんかすごく使いたくないんだけどどうしよう。 bit.ly/snPh6W

12月1日 YoruFukuroから ★お気に入りから外す リツイート 返信

メールアドレス二重母音問題



アウトライン

- 1 はじめに
- 2 なぜ Live@edu か?
- 3 サービスインまで
- 4 運用と評価
- 5 今後の展望
- 6 まとめ



プロモーションが鍵

教育の情報化の流れに乗り利用推進を

- Office365 への移行でサービスレベルがさらに上がると期待
 - 学認 (Shibboleth) への対応を期待



アウトライン

- 1 はじめに
- 2 なぜ Live@edu か?
- 3 サービスインまで
- 4 運用と評価
- 5 今後の展望
- 6 **まとめ**



まとめ

京都大学におけるクラウドメールサービス開始

- 大きな大学は多数のシステムあり連携が困難
- 外部委託の定義を厳密に
- リスクマネジメントの良い機会
- アウトソースは無償ではない
- 学生はIT に関してはいちばん進んでいる

ご静聴ありがとうございました



まとめ

京都大学におけるクラウドメールサービス開始

- 大きな大学は多数のシステムあり連携が困難
- 外部委託の定義を厳密に
- リスクマネジメントの良い機会
- アウトソースは無償ではない
- 学生はIT に関してはいちばん進んでいる

ご静聴ありがとうございました

